

平成30年度みやぎの3R推進キャンペーン 取組み一覧（事業者）

実施主体	取組名称	実施期間	実施場所	実施内容
株式会社ファミリーマート東北第2ディストリクト	レジ袋使用削減	通年	店舗入り口	店舗入り口にてJFA統一のポスターを掲出。10月1日～仙台市内の店舗にて仙台市依頼の啓発ステッカーを貼付し展開予定。
株式会社ヨークベニマル	3R推進に向けた啓発活動	10月1日(月)～ 10月31日(水)	宮城県内店舗	啓発用ポスターの掲出
みやぎ生活協同組合	レジ袋、包装削減キャンペーン	10月1日(月)～ 10月31日(水)	みやぎ生協の宮城県内 全店49店舗	店舗にご来店の生協メンバーにレジ袋包装削減、買い物袋持参のご協力を呼びかけます。宣伝の仕方は以下を実施します。 <仙台市内の店舗> ①仙台市作製ポスター2種類（「レジ袋削減」と「ごみ減量 WAKE UP（ワケアップ）仙台」）を仙台市内店舗のメンバー掲示板に掲示します。 ②「レジ袋削減」スタンドPOPを仙台市内店舗の衣料と薬売場レジ台に掲示します。 <仙台市以外の店舗> ①宮城県作製ポスター1種類を仙台市以外店舗のメンバー掲示板に掲示します。 <全店共通> ①有線放送で啓発メッセージ音源を流します。仙台市作成音源を仙台市内店舗に、宮城県作成音源を仙台市以外の店舗に流します。 ②各店の店内放送で協力を呼びかけます。 ③10月1日発行号のセールチラシで「レジ袋削減」を呼びかけます。
株式会社ヤマザワ			ヤマザワ宮城県内各店舗	・ギフトの包装等の際にはお客様に可能な限りエコ包装にご協力頂く ・店頭での資源物回収に・リサイクル ・バラ販売の強化 ・店舗側での資源物の分別等の強化・声かけ
イオンスーパーセンター株式会社		10月1日(月)～ 10月31日(水)	店内	マイバックの拡販。マイバック持参の呼びかけ。
株式会社メガスポーツ	店舗内POPの掲出	10月1日(月)～ 10月31日(水)	店舗内	3R取組のPOPを店舗内へ掲出。
株式会社マイヤ	①レジ袋削減 ②トレーリサイクル	通年	①マイヤ気仙沼北店 ②マイヤ気仙沼パイパス店	①マイバック及びマイバスケット持参呼び掛け ②店頭回収ボックスの設置
株式会社丸江	環境にやさしい買い物キャンペーン	10月1日(月)～ 10月31日(水)	丸江スーパー岩ヶ崎店、一迫店	・マイバッグ、マイバスケットのお買得価格での販売 ・レジ袋有料販売 ・店内放送による啓蒙 ・チラシ広告、店内ポスターでの啓蒙
株式会社サンマリ	平成30年度みやぎの3R推進に向けた啓発活動	10月1日(月)～ 10月31日(水)	スーパービッグ、フレッシュフードモリヤ、サンマリ、サンマルシェ全17店舗	ポスター掲示、キャンペーン用店内放送（2回/1時間）
株式会社栗っこライフサービス	マイバッグ推進運動（レジ袋削減運動）	10月1日(月)～ 10月31日(水)	エコープせみね店、一迫店	店内放送による啓蒙。レジ担当者による袋の有料案内及びマイバッグの推進。

平成30年度みやぎの3R推進キャンペーン 取組み一覧（事業者）

<p>マルニ食品株式会社</p>	<p>産廃のリサイクル推進及び県北エコフォーラムへの参加</p>	<p>年間</p>	<p>マルニ食品株式会社工場</p>	<p>3 R活動は県環境生活部の指導のもと、環境エコフォーラムで推進している。食品会社が集まった正式名称「県北エコフォーラム」。</p> <p>取り組み内容は3 Rを中心に省エネ等も含み、互いの情報交換を行い、共同で回収、リサイクルなどの協議等を行っている。</p> <p>活動は年4回、会場は見学を含み持ち回りとしている。</p> <p>現行弊社の産廃物はすべてリサイクルとして処理されている。</p> <p>廃プラは燃料として、残渣品は飼料と肥料として再生されている。</p> <p>飼料としてのスタートは高清水養豚組合と連携し実施している。</p> <p>また、自販機の飲料缶、ペットボトル容器はメーカー自主回収リサイクル。キャップは商工会を通してのリサイクル活動に提供している。</p> <p>廃油に関しても有価になるがリサイクルしている。</p>
<p>株式会社登米精巧</p>	<p>廃棄物の減量化、再使用、リサイクルの推進</p>	<p>4月1日(日)～ 3月31日(日)</p>	<p>株式会社登米精巧</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゴミの減量化 <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別活動による、排出量の減量化 2. ゴミの発生抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・製品出荷放送の通い箱化 ・設備の日常点検とメンテナンスによる高寿命化 3. リサイクルの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・古新聞、古雑誌、ダンボールの再資源化 ・クッション材の再利用 ・使用済みカートリッジのメーカー回収 4. 環境改善活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・環境管理に関する国際規格のISO14001:2015を認証し、全社で環境改善活動を継続的に実施